
2022年 3月期 第2四半期 決算ハイライト

ティアック株式会社

<https://www.teac.co.jp/jp/>

証券コード6803

2021年11月5日

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2022年3月期 第2四半期 決算 ハイライト

単位：百万円	前年同期	当第2四半期 (累計)	増減
売上収益	6,636	7,274	+ 638
営業利益	▲ 88	175	+ 263
親会社の所有者に帰属する当期利益	▲ 107	36	+ 143
資本合計	1,214	1,926	+ 712
純資産比率	12.6%	19.7%	+ 7.1pt

■ 売上収益

- 当第2四半期も新型コロナ禍の影響は残るものの、音響機器、情報機器ともに前年同期から回復し、全体として+638百万円の増収。なお、当第2四半期累計の売上収益は、新型コロナ禍前の2020年3月期 同期比較でも+449百万円の増収。

■ 営業利益

- 増収に伴い音響機器事業のセグメント利益が+157百万円増益、情報機器も増収と利益率改善により+65百万円増益となり、営業利益も全体で+263百万円増益、黒字化。

■ 親会社の所有者に帰属する当期利益

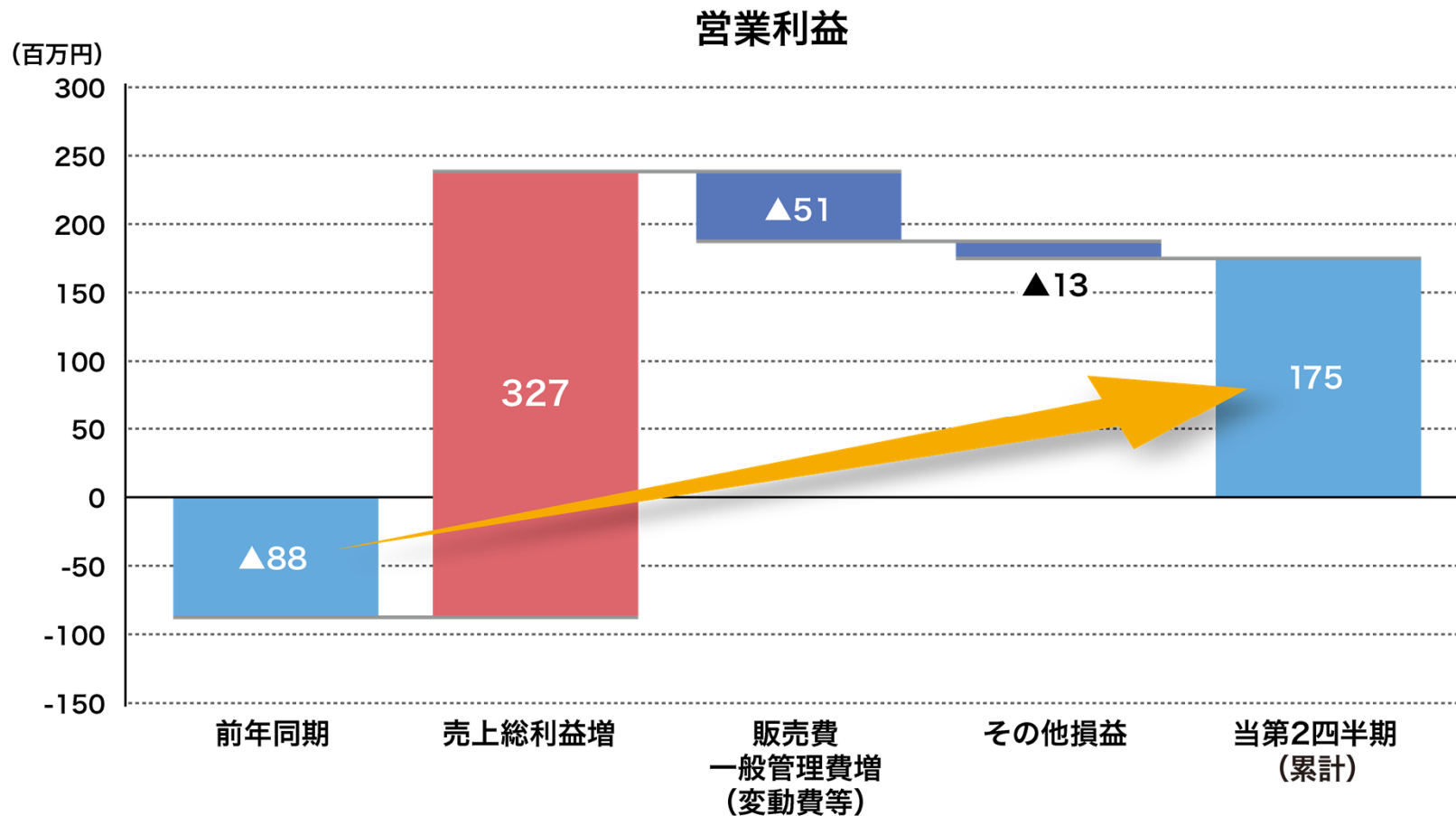
- 営業利益の改善により、親会社の所有者に帰属する当期利益は+143百万円増益、黒字化。

■ 資本合計（純資産）

- 親会社の所有者に帰属する当期利益の増益に伴い、前年同期末に1,214百万円であった資本合計（純資産）から1,926百万円と+712百万円増加し、純資産比率も19.7%と+7.1ポイント改善。

営業利益

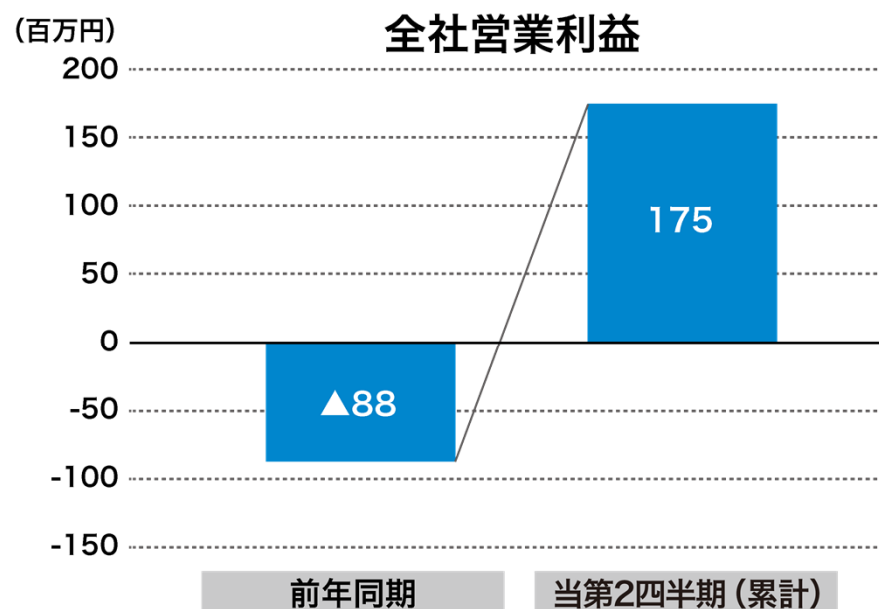
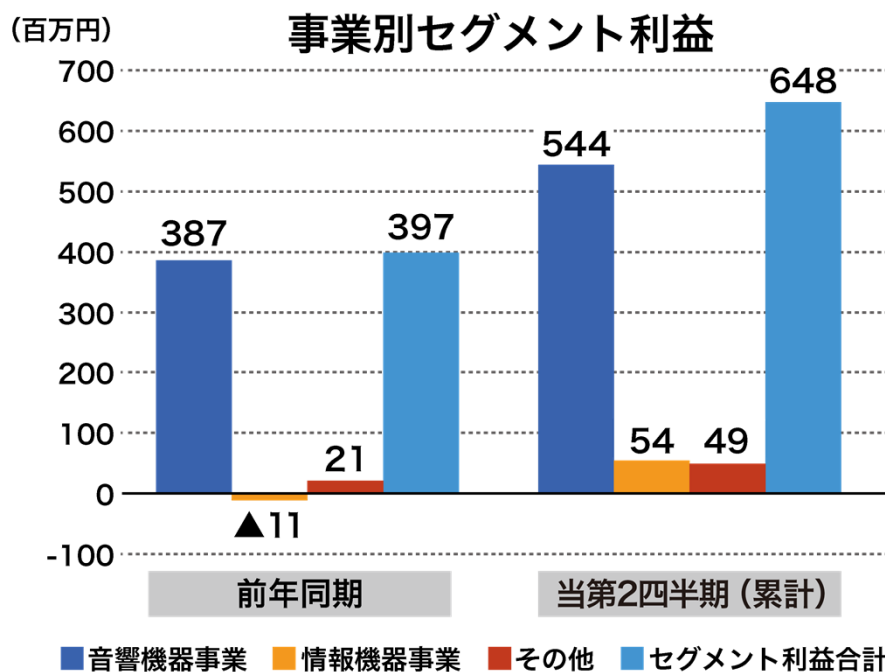
- 営業利益は、部品不足に伴う原材料価格高騰、輸送費の高騰による原価増の影響があったものの、音響機器事業及び情報機器事業の増収に伴い、全体で+175百万円と前年同期よりも+263百万円改善。



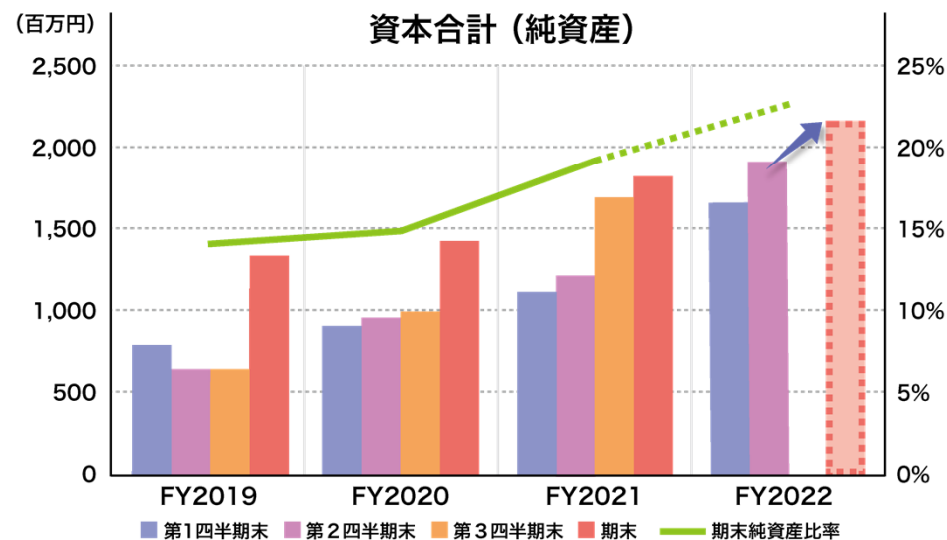
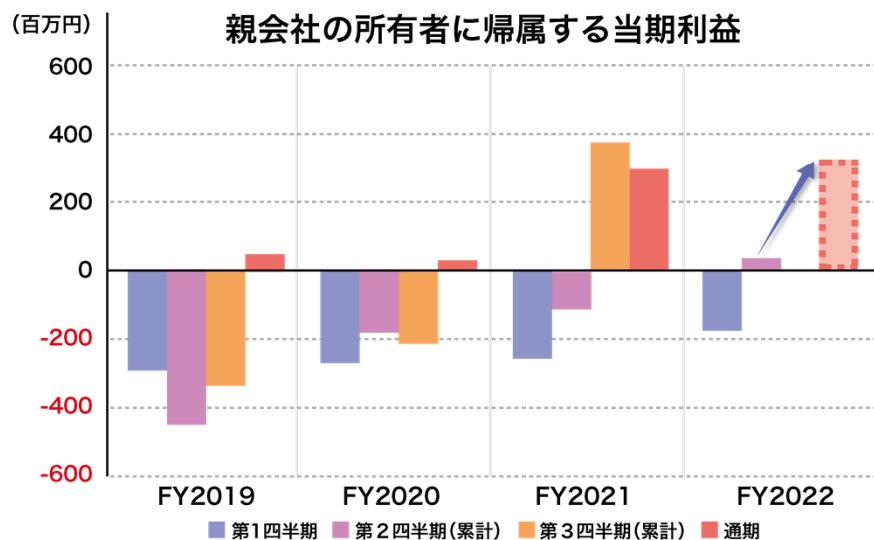
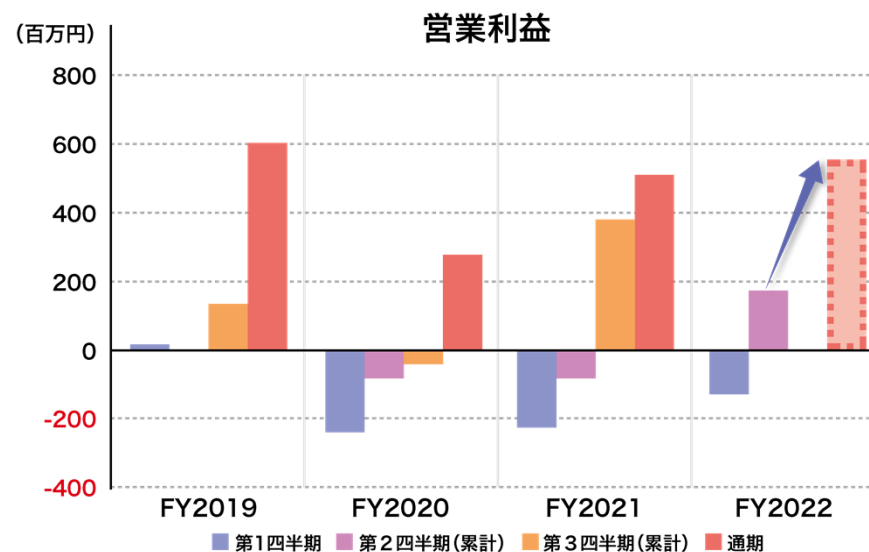
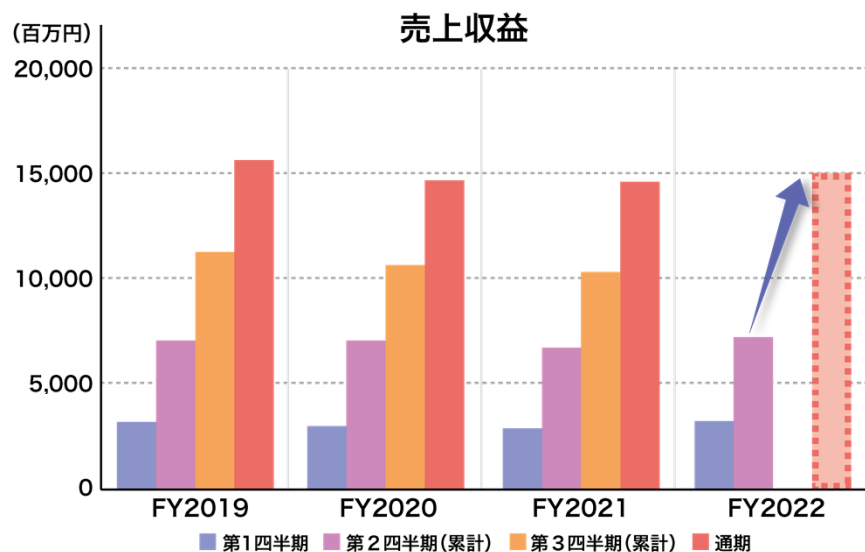
事業別セグメント営業利益・全社営業利益

- **音響機器事業**：ハイエンドオーディオ機器、プレミアムオーディオ機器、音楽制作・業務用オーディオ機器とも増収。増収に伴いセグメント利益は増益。
- **情報機器事業**：増収と売上総利益率の改善によりセグメント利益は増益。
- **全社営業利益**：音響機器、情報機器の増益により、前年同期より改善し黒字化。

※ 当期より、高級オーディオ機器、一般オーディオ機器は、それぞれハイエンドオーディオ機器、プレミアムオーディオ機器に呼称変更



売上収益、営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益、資本合計推移



音響機器事業の取り組み

■ 音楽制作・業務用オーディオ機器（TASCAMブランド）

• BtoB製品

欧米設備市場での持続的成長へ、商品ラインナップに音響機器のみならず映像関連製品を加えることで、システムインテグレータ並びにエンドユーザーにワンストップソリューションを提供できるブランドを目指す。



Model 16 16トラック ライブレコーディングミキサー



Model 12 12トラック ライブレコーディングミキサー



AE-4D 4 AES/EBU入出力Danteコンバーター

- 会議室（企業）
- 文教（視聴覚教室・講堂・体育館）
- アミューズメント施設・劇場
- ホテル・宴会場
- 店舗・商業施設
- 放送局・レコーディングスタジオ



VS-R264 / VS-R265 ビデオストリーミング
エンコーダー/デコーダー



BD-MP4K 4K対応ブルーレイ/マルチメディアプレイヤー

音響機器事業の取り組み

■ 音楽制作・業務用オーディオ機器 (TASCAMブランド)

• BtoC製品

創造・制作・配信までのワークフローをカバーする商品ラインナップにより、アマチュアからプロフェッショナルまでユーザーの実現したいコトを高品質ながら簡単操作でアシストするブランドを目指す。



DR-40X
4トラックデジタルオーディオレコーダー/
USBオーディオインターフェース

NEW



TM-250U
オンライン会議、ライブ配信、
ゲーム実況に適したUSBマイクロホン



US-1X2HR, US-2X2HR, US-4X4HR
USB オーディオインターフェース

■ 音楽制作・業務用オーディオ機器（TASCAMブランド）

キヤノン、富士フイルム、ニコン、各社との協業によるプロ品質での動画音声収録を実現する
ミラーレスカメラ対応XLRマイクアダプター『CA-XLR2d』を開発

Coming
soon



企画賞

※カメラメーカーとの共同企画による本開発に対して企画賞を受賞。

本製品は、キヤノン株式会社、富士フイルム株式会社、株式会社ニコン、それぞれとのコラボレーションの実現により、業界をリードするカメラメーカー各社のノウハウと音響機器の専門ブランドであるTASCAMによって培われた当社の音声収録技術を結集した共同企画開発製品。

近年、成長を続ける動画配信市場において、音声の品質は視聴者のエンゲージメントを左右する大きな要因のひとつとして広く認知されており、映像の高画質化と共に音声の高音質化を追求する動画クリエイターがプロ・アマ問わず増加。

高画質の動画撮影に使用されるミラーレスカメラにXLR入力を拡張し、高性能マイクプリアンプによるプロ品質の音声をダイレクト伝送。更に、データ通信に対応したアクセサリシュー搭載カメラとの組み合わせにより高性能ADコンバーターによるカメラへのデジタル音声伝送を実現。クリアで劣化のない音声収録が可能。

本製品は現在開発を進めており、2021年内にグローバル市場に向けて出荷開始予定。

■ 音楽制作・業務用オーディオ機器（TASCAMブランド）

ポッドキャスト制作を簡単操作でサポートする 音声コンテンツ制作ワークステーション『Mixcast 4』を新発売



Mixcast 4



近年、米国を中心にポッドキャスト市場が急成長しており、配信事業者が続々市場参入するなど、世界中でサービスが拡大。それに伴って音声コンテンツによる広告市場が著しい成長を見せるなど、今後も成長が期待されているメディア。

『Mixcast 4』は、ポッドキャスト、ライブ配信、イベント収録といった複数の利用シーンで音源の収録からミックスまでをワンストップで簡単に行えるワークステーションであり、バンドルされているポッドキャスト編集/セッティング用ソフトウェア『TASCAM Podcast Editor』は、サウンドパッドの音源編集・割り当てといった設定も容易にでき、専門知識を必要としない直感的で簡単な編集をサポート。

音響機器事業の取り組み

■ ハイエンド オーディオ（ESOTERICブランド）、プレミアム オーディオ（TEACブランド） - BtoC

事業規模は追求せず、国内外のオーディオファンをターゲットとした中高級機に特化した製品開発とマーケティング活動を継続することで、ブランド価値の向上と、一層の収益性改善を図る。

・ ハイエンド オーディオ

主力であるSACDプレーヤーを軸に、ネットワークプレーヤー、アンプ等の拡充を図り、アジア等の海外市場を拡大。

ESOTERIC



NEW

Grandioso G1X
マスタークロックジェネレーター



NEW

N-05XD
ネットワーク オーディオ プレーヤー

・ プレミアム オーディオ

付加価値の高い新製品の開発、独自のアナログ関連製品の充実によりブランド価値の向上と収益改善を目指す。

TEAC



NEW

UD-701
Referenceシリーズ
USB DAC/ネットワークプレーヤー



NEW

NT-505-X
USB DAC/ネットワークプレーヤー



NEW

UD-505-X
USB DAC/ヘッドホンアンプ

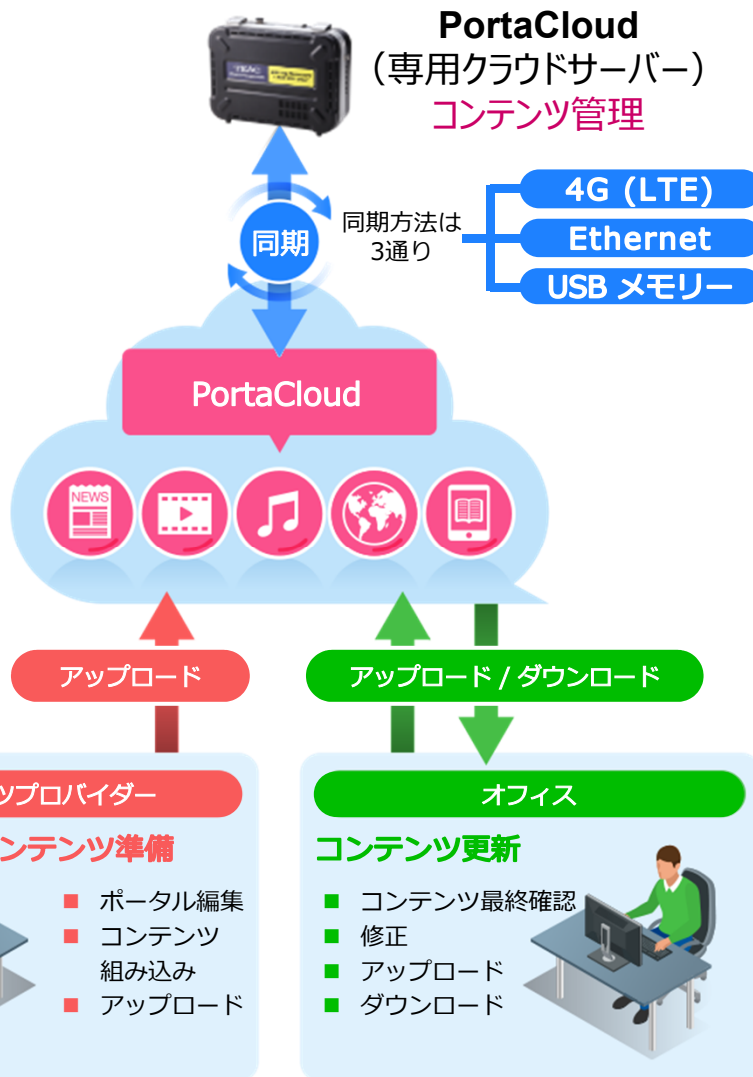
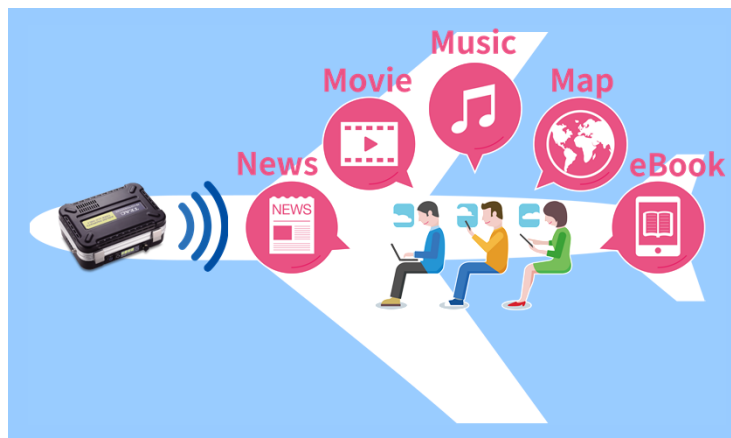
情報機器事業の取り組み

機内エンターテインメント機器 - BtoB

運用が開始されたポータブルストリーミングサーバーを国内エアラインへ順次導入開始。海外エアラインへは、新型コロナが沈静化次第コンテンツプロバイダーとの戦略的協業のもと展開を計画中。



PS-V50
ポータブル
ストリーミングサーバー



情報機器事業の取り組み

■ 医用画像記録再生機器 - BtoB

消化器内視鏡向けレコーダーMVシリーズと手術画像向けレコーダーURシリーズでグローバルメディカルレコーダー市場を開拓。更に記録した画像の編集や保管・管理の為のソフトウェアSURGEONEで手術動画一元管理ソリューションの提案を進める。海外では、欧米市場が回復基調で前年度を超える出荷を実現、さらに新興国市場への積極的展開を進める。



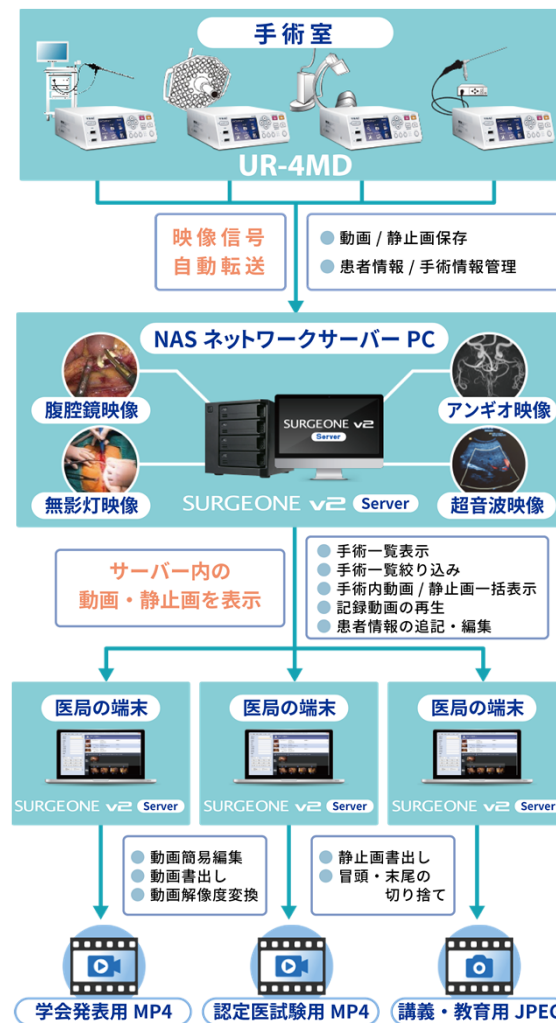
MV-1 内視鏡イメージレコーダー

UR-4MD 手術動画用レコーダー



Surge One v2 手術映像記録システム

手術画像と手術・患者情報を一緒に管理



■ 医用画像記録再生機器 - BtoB

手術動画用レコーダーのフラッグシップモデル「UR-NEXT 4K」を開発 “サードパーティーレコーダーのトップメーカーのポジションを確立する”

医療分野において、内視鏡・手術用顕微鏡などで高まる4K記録ニーズに応えるため、ティアックの持つビデオ技術とアプリケーションノウハウを集結させた4Kメディカルレコーダー「UR-NEXT 4K」を開発。

4K/60fpsの記録を実現：

多くのレコーダーが4K/30fpsで記録する中、UR-NEXT 4Kは高精細な画質をそのままに4K/60fpsでの記録を実現。4K/3D記録も標準装備。



NEW



UR-NEXT 4K メディカルビデオレコーダー

直感的な操作性：

7インチの大画面タッチスクリーンにシンプルなユーザーインターフェイス、手術室でも使いやすいジョグダイヤルで、直感的な操作性を実現。

便利な通信機能：

Wi-Fi対応で院内でのワイヤレス通信が可能。記録画像のサーバーへの自動ネットワーク転送が可能。

Made In Japan：

国内の自社工場で一貫生産、メディカルレコーダーに求められる高い品質と信頼性を保証。

■ 計測機器 – BtoB

• データレコーダー 「信頼と実績のティアックデータレコーダー」

新たに開発した次世代車載ネットワーク【CAN-FD】に対応したLX-1000用CANモジュールでEV化や自動運転の技術革新が進む自動車業界でLX-1000を拡販。



LX-1000 シリーズ
インテグレートドログガー



LX-1000用 CANモジュール
AR-LXCAN1000

車両のひずみ測定 + CAN-FD記録



WX-7000は重工業、鉄道、防衛の3分野でのシェア拡大。



WX-7000 シリーズ
ワイドバンドデータレコーダー

タービンの振動測定に



高速列車の騒音測定で



水中音響の長時間記録に



■ 計測機器 – BtoB

- **センサー関連製品 ⇒ 半導体製造装置市場での販売が急成長**
 - ・ TASCAMの高速AD変換技術を採用⇒20,000回/秒以上の高速サンプリングを実現。
 - ・ Ethernet/IP等のフィールドバスをオプション追加可能。
 - ・ TEDSを標準装備した低容量・高精細のセンサーとの組合せで、半導体製造装置市場での実績拡大。
 - ・ 多くのシリコン製造機、チップマウンター、ボンダー、プリンター、プローブシステムメーカー等での採用実績。
 - ・ デジタル指示計のベンチマークモデル「TD-700T」に加え、新製品の「TD-9000T」、シグナルコンディショナー「TD-SC1」で半導体製造装置分野のみならず、より広範囲の新市場開拓を行う。



TD-SC1
ロードセルシグナルコンディショナー

半導体製造装置市場に加え、
急成長中のロボティクス市場への拡販



TD-9000T
カラーグラフィックデジタル指示計

判定機能やモニタリング機能を装備
加重や変位をリアルタイムに捕捉



TD-700T
デジタル指示計



TEDS標準装備の圧縮型ロードセル